

フレンズ通信

札幌医科大学附属病院
看護キャリア支援センター発行
No.1



こんにちは。看護キャリア支援センター看護師長の濱田です。センターはこの4月に看護学科と合同で開設しました。場所は助産学専攻科棟(旧衛生学院)3階です。主に、看護師長、副看護師長、主任看護師2人の専任職員4人体制で活動しています。4月の開設から、あっという間に半年が経ちました。今年度は、新人看護職員研修と看護学生対象の取り組みを行っていますが、来年度に向けていろいろな事業を企画中です。皆さんのご希望に添えるように頑張っていきますので、よろしく願い致します。何かご希望があれば、メールやセンターBOX(看護部に設置)などでお声をお聞かせください。

フレンズインタビュー ~今月のラッキーライラック~

今月は、平成26年度の新規採用職員で笑顔の素敵な「小児科看護室 小山舞香さん」にインタビューしてきました。



(仕事は楽しいですか?) 楽しいです。子供が好きで小児科を希望しました。子供と関わっている時が一番楽しいです。

(病児への看護を行っていて今思うことは?) まだ私だけの判断ではできないことがあったり、力になれない部分がいっぱいありますが、そのときにできることが少しでも増えていけば良いのかなと思っています。

(仕事を頑張ることができている要因は?) 職場の先輩方が優しく「何でも聞いて良いよ」という雰囲気があるんです。先輩たちが私を頑張らせてってくれています。

(学生さんへのメッセージ) 働くまでは自分ができると思えなくて不安がいっぱいでした。でも、日々の経験や、その場に自分がなんとか適応しようと思いがらやってきて、今この場にいられていると思います。

(将来のビジョンは?) 学生の頃は小児専門看護師も良いなと思っていましたが、今はまだ目の前のことでいっぱい입니다。ずっと小児看護には携わりたいという思いは変わらないので、それがゆくゆくは大きくなって、そういう所にたどり着けば良いのかなと思っています。



ピース! 師長さん・先輩と一緒に

研修の時も元気いっぱいの小山さん。今回も元気に答えてくれました。最後に先輩たちと記念写真! 大切にされているのを感じました。

フレンズ通信では毎月インタビューを掲載します。次はあなたのところに行きますよ~^^)

~新人研修の様子~

5月

吸引研修
咽頭後壁を刺激しないように気をつけて!

院内BLS・AED研修
暑中ががんばりました

7月

他部門研修
医療材料部で有鉤ピンの
チェックを体験

9月

6月

フォローアップ研修
萩原看護部長も
椅子取りゲームに参加!

***** <ご連絡> *****
・ホームページを開設しました。是非ご覧ください。
・フレンズルームはいつでも受け付けていますのでご利用ください。

札幌医科大学附属病院 看護キャリア支援センター



Center for Nursing Career Support
TEL 011-611-2111 内線: 2319
Mail career@sapmed.ac.jp
URL http://web.sapmed.ac.jp/career